

令和 7 年度 事業報告書

社会福祉法人 安芸高田市社会福祉協議会

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

目次

■事業報告概要.....	1
■事業報告	
【第3次中期経営計画策定】.....	3
【あいちゃんフェスタ 2025】.....	4
【総務課】	
1 法人運営事業.....	9
2 センター受託管理運営事業.....	13
3 福祉・介護人材確保基盤整備事業.....	14
【関連機関事務事業】	
1 安芸高田市共同募金委員会事務事業.....	16
2 日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区事務事業.....	18
【地域福祉課】	
1 小地域のお茶の間づくり事業.....	19
2 ふれあいサロン事業.....	19
3 認知症カフェ事業「あいちゃんのホッとするカフェ」.....	20
4 福祉・介護出前講座.....	20
5 ボランティア活動・被災者生活サポートボラネット事業.....	21
6 日常生活応援サービス事業「ほほえみネット安芸高田」.....	24
7 安心生活創造事業.....	24
8 ファミリー・サポート・センター事業.....	25
9 子育て支援センター一時預り事業.....	26
10 障がい者地域生活アシスタント事業.....	26
11 配食サービス事業.....	27
12 車椅子1日無料貸出.....	27
13 地域福祉会議事業.....	28
14 福祉サービス利用援助事業「かけはし」.....	31
15 成年後見事業.....	32
16 生活福祉資金貸付事業.....	33
17 フード・マッチング事業.....	34
【介護支援課】	
介護保険事業.....	35
1 居宅介護支援事業.....	35

2	訪問介護事業.....	36
3	障害者自立支援事業.....	37
4	訪問介護自費サービス事業.....	37
5	養育支援家庭訪問事業（受託）	37
6	産前産後サポート事業（受託）	37
7	通所介護事業.....	38
8	福祉用具貸与事業.....	38
9	福祉用具自費レンタル事業.....	39
10	福祉用具販売事業.....	39

【地域包括支援センター】

1	総合相談業務（権利擁護相談含む）	40
2	包括的・継続的ケアマネジメント業務.....	42
3	地域ケア会議.....	43
4	権利擁護業務.....	45
5	関係機関との連携.....	46
6	広報等.....	48
7	研修会・講演会への参加.....	48
8	指定介護予防支援業務.....	49

令和 7 年度 安芸高田市社会福祉協議会 事業報告書

■事業報告概要

◆はじめに

令和 7 年度は、ひきこもり、ゴミ屋敷、ダブルケア、8050 問題など、地域で顕在化する複合的な生活課題に対応するため、「第 3 次地域福祉活動計画」に基づき事業を推進しました。

基本理念である「ともに支えあい 心豊かに」のもと、次の 3 つを活動目標として取り組みを進めました。

- 1 地域福祉活動を支える人づくり
- 2 地域で支えあう力を高めるつながりづくり
- 3 安心・安全に暮らせる地域づくり

また、地域共生社会の実現に向け、高齢・障がい・子育て・生活困窮などの分野横断的な相談を一体的に受け止める**重層的支援体制の整備**に向けて、行政・関係機関と協議を進めました。

介護保険事業では、人員配置の適正化と経費節減に努め、介護報酬と事業費の均衡を図るとともに、有資格者の確保や職員の資格取得支援を進め、サービスの質向上に取り組みました。また、ふれあいセンターこうだの管理体制を検討し、通所介護事業終了に伴う基盤整備として、介護保険事業所の一本化を行いました。

◆令和 7 年度の主な取り組み

- 1 地域の福祉活動を支える人づくり

(1) 地域への関心と福祉意識の醸成

出前講座や「あいちゃんフェスタ 2025」で地域福祉活動を紹介し、住民の福祉への関心を高めました。また、ボランティア講座や体験機会の提供、学校での福祉学習への協力を通じて、幅広い世代に福祉理解を促進しました。

(2) 地域の福祉を支える担い手づくり

生活支援体制整備事業受託に向け、社会資源やボランティアの発掘・支援を進め、生活支援コーディネーターの育成や地域福祉会議の推進を強化しました。また、ボランティア養成講座や協力員合同研修会を開催し、新たな担い手の確保・育成を図りました。

(3) 福祉・介護人材の確保・育成

研修参加による職員スキルアップを推進するとともに、行政・関係機関とワーキングチームを設置し、「福祉のしごと」パンフレットを作成するなど、介護・障害福祉・保育分野の人材確保に向けたネットワークを構築しました。また、地域包括支援センターの協力を得ながら、通所系サービス事業所情報交換会や訪問介護事業所情報交換会を開催し、事業所間の連携強化と人材育成の促進に取り組みました。

2 地域で支えあう力を高めるつながりづくり

(1) 地域のつながりづくり

地域福祉会議や民生委員・児童委員との連携により、ふれあいサロン、地域食堂、移動販売など、住民が集い交流できる場を推進するとともに、子ども・保護者・高齢者など多世代のつながりを創出し、小地域活動の強化に努めました。

(2) 困難を抱える人への支援

生活困窮者への相談支援を実施し、必要に応じて生活福祉資金の貸付相談や関係機関との連携を行いました。また、フードマッチング事業を通じて、食料支援を必要とする人への支援に取り組みました。

(3) 災害時に強い福祉支援体制

被災者生活サポートボランティア委員と連携し、災害ボランティアセンターの設置・運営体制の確認や、ボランティア受け入れ・調整のシミュレーション研修を実施しました。また、出前講座等を通じて、平常時からのつながりづくりの重要性を啓発しました。

3 安心・安全に暮らせる地域づくり

(1) 情報発信と情報共有

「社協だより」「包括だより」などの広報紙を年4回発行し、福祉・健康・地域活動に関する情報を提供しました。また、出前講座や地域福祉会議を通じて先進事例を共有するとともに、地域ケア会議・ケース会議を通じて関係機関とのネットワーク強化に努めました。

(2) 多様化する生活課題への対応

権利擁護や生活困窮相談において複合的な課題を把握した場合には、関係機関と連携し包括的な支援につなげました。

(3) 組織力の強化

第3次中期経営計画を策定し、安定した経営・職員資質向上・財政基盤強化を推進しました。また、多様な福祉サービスを提供・調整する拠点づくりを進め、社協組織の機能強化に努めました。

(4) 権利擁護の推進

広報・啓発活動を通じて職員・生活支援員の資質向上を図るなど、権利擁護体制の強化に取り組みました。また、地域包括支援センターを受託していることから、高齢者虐待への対応や消費者被害の防止にも取り組み、地域における権利擁護の推進を図りました。

(5) 協働による地域福祉の推進

地域福祉会議、ボランティア団体、民生委員・児童委員などと連携し、行政・学校・企業等を含む協働の場の形成に努めました。

(6) 相談窓口の充実

誰でも気軽に相談できる窓口体制を整備し、行政機関・関係団体と連携して情報共有を円滑化することで、迅速かつ効果的な課題解決につながる体制の構築に努めました。

■ 事業報告

令和7年度の各事業の実施状況について、以下、ご報告します。

【第3次中期経営計画策定】

本会では、急速に進行する少子高齢化や人口減少、地域課題の複雑化・多様化といった社会情勢の変化を踏まえ、組織体制や事業運営の在り方を見直し、持続可能な地域福祉の推進を図るため、「第3次中期経営計画」（計画期間：令和7年度～令和11年度）を策定しました。

本計画では、基本理念として、住民の多様な相談に対応できる職員のスキル向上と、関係機関との連携強化による迅速かつ適切な支援体制の構築を掲げています。また、経営方針として『相談対応 ワンストップをめざして』を示し、安定した組織運営、福祉・介護人材の確保・育成・定着、財源の確保を経営目標として位置づけました。

さらに、市の「第2次地域福祉計画」および本会の「第3次地域福祉活動計画」と相互に補完しながら、単年度の事業計画・予算と連動して取り組みを推進し、誰もが安心して暮らせる地域づくりの実現をめざします。また、計画期間中には、次期地域福祉活動計画および中期経営計画の策定準備も進めます。

開催（実施）日	会議名等	内 容
令和7（2025）年 8月27日	第3回理事会	○中期経営計画策定委員会設置及び運営要綱の制定 ○委員選定 ○中期経営計画の骨子（案）及び策定スケジュールの審議
令和7（2025）年 9月25日	第1回中期経営計画策定委員会	○委員委嘱 ○中期経営計画骨子の検討 ○計画策定スケジュールの検討
令和7（2025）年 12月4日	第4回理事会	中期経営計画（素案）の策定状況報告
令和7（2025）年 12月18日	第3回評議員会	中期経営計画（素案）の策定状況報告
令和8（2026）年 2月19日	第2回中期経営計画策定委員会	中期経営計画（案）の検討
令和8（2026）年 3月5日	第5回理事会	中期経営計画（案）の審議
令和8（2026）年 3月19日	第4回評議員会	中期経営計画（案）の審議・決定

【あいちゃんフェスタ2025】

【住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせるまちづくり】をテーマに、世代や障がいの有無などを超えた幅広い住民同士、当事者団体、ボランティア団体、地域の福祉団体等が参加交流し、多くの方々が地域住民による支援活動や福祉、福祉制度に触れるとともに、地域福祉活動やボランティア活動への関心・参加を促すきっかけとなることを目的として、様々な機関・団体の協力をいただき「あいちゃんフェスタ2025」を開催しました。

開催に際しては、福祉を柱として職員が目的を共有することで、地域住民や関係機関・団体に社協の事業や取り組みを知っていただくとともに、楽しみながら福祉に触れていただくことができました。



日 時：令和7年11月15日（土）

10：00～15：00

場 所：安芸高田市保健センター

ふれあいセンターいきいきの里

参加者：250名程度

ボランティア：8名

後援団体等：

- | | | |
|-------------------------|--------------------|--------------|
| ○安芸高田市 | ○安芸高田市教育委員会 | ○ひろしま農業協同組合 |
| ○安芸高田市商工会 | ○安芸高田市民生委員・児童委員協議会 | |
| ○安芸高田市医師会 | ○安芸高田市歯科医師会 | ○安芸高田市国際交流協会 |
| ○安芸高田市老人クラブ連合会 | ○安芸高田市老人福祉施設連絡会議 | |
| ○安芸高田市障害者自立支援協議会 | | |
| ○安芸高田市福祉・介護人材確保等総合支援協議会 | | |
| ○社会福祉法人広島県社会福祉協議会 | | |



1 安芸高田市保健センター

(1) 本部・日本赤十字社安芸高田市地区（場所：駐車場）

来場者への案内やボランティアさんの受入、フィールドワークの説明、ごほうびミッションなど、来場者とふれあいながらイベント全体の案内や日本赤十字社が行う活動、被災時の支援物資、災害に関する紹介展示を行いました。



(2) 飲食・販売出店（場所：駐車場）

地域の福祉関係事業所や多文化共生推進団体、地域活動団体などの協力により、様々な出店があり、来場者が楽しみながら交流できる場となりました。

・あじさい横丁

ひとは福祉会：縄文アイス、ひとはの味噌など

たんぽぽ：手編みマット、手作り小物など

タマシゲ就労支援サービス事業所：クッキーや野菜など

・要約筆記サークル三つ矢：手作りホワイトボードなど

・TP 会：うどん、やきそば

・HELLO VIET NAM：ベトナム料理

・BomPeti：焼き菓子

・コーヒークラブ：コーヒー



(3) 赤い羽根共同募金（場所：駐車場）

「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに、“住民同士のたすけあい”の考えを広め、地域の福祉活動の充実を目的とし、来場者やボランティアさんとふれあいながら共同募金活動の周知とご協力をお願いしました。

募金額：33,619 円



(4) 地域パネル展示（場所：1 階）

地域福祉会議の取り組み紹介展示を行うとともに、来場者の皆さまから「地域のお宝」を教えてくださいました。また、教えていただいた「地域のお宝」を紹介展示することで、来場者だけでなく職員も含め、地域の支え合い活動やつながりを発見することができました。



(5) レクリエーション、体操、通所介護事業所展示（場所：2 階）

通所介護事業所での活用や社協から借りられる備品を使用し、通所介護事業所や住民さんの集いの場などで行われるレクリエーションを体験していただきました。また、通所介護事業所がどんなところか紹介する展示を行いました。



(6) ゲーム、かけはし・成年後見展示、地域包括支援センター展示（場所：3 階）

カードや囲碁、将棋など楽しみながら脳トレを行い、来場者だけでなく協力してくれるボランティアさんや職員を含め、多世代が交流できる場となりました。

また、人生の最終段階に自分が大切にしている事を考えるゲームを体験していただくとともに、社協が行う権利擁護に関する事業や地域包括支援センターの展示紹介を行いました。



(7) 社協の事業展示（場所：階段）

社協が実施する事業や取り組みを部署ごとで展示し、来場者に紹介しました。
多くの方に観覧いただき、社協を知っていただくきっかけとなりました。



2 ふれあいセンターいきいきの里

(1) 疑似体験、福祉用具展示（場所：ホール）

身体の動きを制限する装具を身に着け、加齢からくる生活のしづらさを体験していただくとともに福祉用具を使用してもらうことで、福祉用具の必要性を感じていただきました。

また、福祉用具の展示を行い、来場者が手に取り触れることで、その機能を知っていただきました。



(2) ふれあいサロン体験・展示（場所：研修室）

集いの場であるサロン活動の中で行われているワークショップを子どもから年配の方まで楽しみながら体験していただきました。

また、社協に登録している市内全域のサロンを紹介展示することで、近くにある集いの場を知っていただき、地域活動への参加や新たなつながりへのきっかけづくりを行いました。



(3) 居宅介護事業所、訪問介護事業所、子育て関係事業体験・展示（場所：大広間）

居宅介護事業所や訪問介護事業所の紹介展示を行うことで、ケアマネの役割やヘルパーさんに支援してもらえることなど知っていただく機会となりました。

また、子育て関係事業では子どもだけでなくその親、祖父祖母にいたるまでワークショップを通じ楽しみながら交流していただきました。



多くの方々が来場されるとともに職員も含め住民や様々な団体等が参加交流し、あいちゃんフェスタ 2025 を通して福祉に触れ、地域福祉活動やボランティア活動への関心や参加を促すきっかけづくりの場、顔の見える関係づくりの場となりました。

また、社協の実施する事業や取り組みを様々な体験・展示を通して知っていただくことができました。



【総務課】

1 法人運営事業

社協の基本理念や基本方針の下、役職員が共通認識を持ち、事業を円滑に進めるため、以下の会議、研修を開催するとともに会務の運営を図りました。

① 理事会：計 5 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○令和 6 年度事業報告の承認について ○令和 6 年度資金収支決算の承認について ○令和 6 年度日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区会計決算の承認について ○令和 7 年度資金収支補正予算（第 1 次）（案）について ○社会福祉充実計画の変更（案）の承認について ○評議員候補者（案）の承認について ○理事候補者（案）の承認について ○監事候補者（案）の承認について ○令和 5 年度における第 1 回および第 2 回理事会議事録の会長署名について ○令和 7 年度第 1 回評議員会招集決定（案）について	令和 7 年 6 月 9 日
第 2 回	○会長、副会長の選定について ○生活福祉資金貸付審査委員の選任について ○小地域のお茶の間サロン事業審査委員の選任について ○評議員選任・解任委員の選任について ○共同募金委員会運営委員の推薦について ○共同募金委員会審査委員の推薦について	令和 7 年 6 月 24 日
第 3 回	○福祉委員規程の一部改正（案）について ○役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正（案）について ○第 3 次中期経営計画の策定について ○令和 7 年度第 2 回評議員会招集決定（案）について	令和 7 年 8 月 27 日
第 4 回	○令和 7 年度 社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 次）（案）について ○令和 7 年度第 3 回評議員会招集決定（案）について	令和 7 年 12 月 4 日
第 5 回	○定款の一部改正（案）について ○定款施行細則の一部改正（案）について ○理事及び監事選任規程の一部改正（案）について ○役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正（案）について ○事業実施に関する協力員等の報酬および費用弁償に関する規程の一部改正（案）について ○事務局組織規程の一部改正（案）について	令和 8 年 3 月 5 日

第 5 回	○経理規程の一部改正（案）について ○給与規程の一部改正（案）について ○準職員給与規程の一部改正（案）について ○決裁規程の一部改正（案）について ○ボランティアセンター運営規程の一部改正（案）について ○受託事業実施規程の一部改正（案）について ○高額療養費等貸付基金規程の廃止について ○高額療養費貸付規程の廃止について ○出産費資金規程の廃止について ○通所介護事業所運営規程の廃止について ○通所介護事業所運営規程（第 1 号通所事業）の廃止について ○令和 7 年度社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会 資金収支補正予算（第 3 次）（案）について ○令和 8 年度社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会 事業計画（案）について ○令和 8 年度社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会 資金収支予算（案）について ○令和 8 年度日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区 会計予算（案）について ○第 3 次中期経営計画（案）について ○役員等賠償責任保険契約（案）について ○令和 7 年度 第 4 回評議員会 招集決定（案）について ○ふれあいセンターいきいきの里設置および管理運営 規程の一部改正（案）について	令和 8 年 3 月 5 日
-------	--	----------------

② 監査：計 1 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○令和 6 年度事業報告及び決算等、日本赤十字社安芸高田市地区に関する事項及び業務、安芸高田市共同募金委員会に関する事項及び業務	令和 7 年 5 月 23 日

③ 評議員会：計 4 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○令和 6 年度事業報告の承認について ○令和 6 年度資金収支決算の承認について ○日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区会計決算の承認について ○令和 7 年度資金収支補正予算（第 1 次）（案）について ○社会福祉充実計画の変更（案）の承認について	令和 7 年 6 月 24 日

第 1 回	○理事の選任について ○監事の選任について	令和 7 年 6 月 24 日
第 2 回	○福祉委員規程の一部改正（案）について ○役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正（案）について	令和 7 年 9 月 8 日
第 3 回	○令和 7 年度 社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 次）（案）について	令和 7 年 12 月 18 日
第 4 回	○定款の一部改正（案）について ○定款施行細則の一部改正（案）について ○理事及び監事選任規程の一部改正（案）について ○役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正（案）について ○令和 7 年度社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 3 次）（案）について ○令和 8 年度社会福祉法人安芸高田市社社協議会事業計画（案）について ○令和 8 年度社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会資金収支予算（案）について ○令和 8 年度日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区会計予算（案）について ○第 3 次中期経営計画（案）について	令和 8 年 3 月 19 日

④ 理事全員協議会：計 3 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○令和 7 年度第 1 回理事会提出議案等についての審議	令和 7 年 5 月 29 日
第 2 回	○令和 7 年度第 4 回理事会提出議案等についての審議	令和 7 年 11 月 27 日
第 3 回	○令和 7 年度第 5 回理事会提出議案等についての審議	令和 8 年 2 月 25 日

⑤ 市福祉保健部・市社協社会福祉事業調整協議会：計 2 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○各事業運営について	令和 7 年 4 月 3 日
第 2 回	○令和 8 年度事業調整、予算等について	令和 7 年 10 月 28 日

⑥ 評議員選任・解任委員会

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○評議員の選任について	令和 7 年 6 月 16 日

⑦ 福祉委員会議

日 時		該 当 町	場 所
4 月 23 日 (水)	10 : 00～	美土里町	美土里生涯学習センターまなび
4 月 23 日 (水)	14 : 00～	高 宮 町	市役所高宮支所
4 月 24 日 (木)	10 : 00～	八千代町	八千代文化施設フォルテ
4 月 24 日 (木)	18 : 00～	吉 田 町	クリスタルアージョ
4 月 25 日 (金)	10 : 00～	甲 田 町	甲田文化センターミューズ
4 月 25 日 (金)	14 : 00～	向 原 町	向原生涯学習センターみらい

内 容：福祉委員制度について

【福祉委員出席表】

〔単位：人〕

	出席者数	福祉委員数	出席率
吉 田	56 (57)	115 (115)	48.7% (49.6%)
八千代	25 (28)	53 (53)	47.2% (52.8%)
美土里	32 (40)	76 (76)	42.1% (52.6%)
高 宮	32 (38)	77 (77)	41.6% (49.4%)
甲 田	54 (61)	110 (110)	49.1% (55.5%)
向 原	36 (33)	49 (49)	73.5% (67.3%)
合 計	235 (257)	480 (480)	49.0% (53.5%)

※ () 内前年度実績

⑧ 役職員関係

区 分	内 容	実施日
役員研修	○新役員研修会	令和7年7月14日
職員研修	○安全運転研修会	令和7年9月11日
	○事業別研修等	随 時

⑨ 会費関係

広報やホームページでの啓発やチラシを配布し、社協会員の加入促進を図りました。

社協会費納入（集計金額 令和8年3月31日現在）

〔単位：円〕

	戸別会費	賛助会費	団体会費	合 計
吉 田	1,191,100 (1,205,300)	19,000 (23,000)	117,000 (102,000)	1,327,100 (1,330,300)
八千代	520,750 (521,250)	4,000 (4,000)	30,000 (36,000)	554,750 (561,250)

美土里	377,000 (388,000)	4,000 (5,000)	12,000 (22,000)	393,000 (415,000)
高 宮	432,000 (437,000)	3,000 (6,000)	45,000 (48,000)	480,000 (491,000)
甲 田	596,000 (621,500)	13,000 (13,000)	39,000 (30,000)	648,000 (664,500)
向 原	548,000 (566,500)	4,000 (3,000)	12,000 (18,000)	564,000 (587,500)
市 外		2,000 (3,000)	21,000 (30,000)	23,000 (33,000)
合 計	3,664,850 (3,739,550)	49,000 (57,000)	276,000 (286,000)	3,989,850 (4,082,550)

※（ ）内前年度実績

会員加入状況（令和8年3月31日現在）〔単位：件〕

	賛助会員	団体会員
吉 田	19 (23)	39 (34)
八千代	4 (4)	10 (12)
美土里	4 (5)	4 (5)
高 宮	3 (6)	15 (16)
甲 田	13 (13)	13 (10)
向 原	4 (3)	4 (6)
市 外	2 (3)	7 (10)
合 計	49 (57)	92 (93)

※（ ）内前年度実績

2 センター管理運営事業

安芸高田市から指定管理委託を受けた、保健センター並びにふれあいセンターこうだと、自主運営を行っているふれあいセンターいきいきの里について、地域の福祉拠点且つ多様化する住民ニーズに対応する場として、適切な運営を行いました。

延べ利用団体数、延べ利用人数（令和8年3月31日現在）〔単位：団体、人〕

管 理 施 設	延べ利用団体数	延利用者数
保健センター	249 (280)	4,430 (4,859)
ふれあいセンターこうだ	75 (97)	799 (1,617)
合 計	324 (377)	5,229 (6,476)

※（ ）内前年度実績

延べ利用団体数、延べ利用人数（令和8年3月31日現在）〔単位：団体、人〕

管 理 施 設	延べ利用団体数	延利用者数
ふれあいセンターいきいきの里	237 (237)	2,758 (2,276)

※（ ）内前年度実績

3 福祉・介護人材確保基盤整備事業

福祉・介護人材の安定的な確保、育成および定着を目的として、行政や福祉団体、ハローワーク、県社協と協働して設立した福祉・介護人材確保等総合支援協議会において協議し、安芸高田市内施設を対象に雇用状況についてアンケートを実践し、パンフレットを作成しました。

① 福祉・介護人材確保等総合支援協議会

ア 第1回会議

日 時：令和7年7月3日（木）15：30～16：30
場 所：ふれあいセンターいきいきの里 研修室
内 容：令和6年度事業報告及び決算報告について
令和7年度事業計画について
出席者：6人

イ 第2回会議

日 時：令和8年3月13日（金）10：00～10：45
場 所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室
内 容：福祉のしごとパンフレットについて
来年度の取り組みについて
出席者：6人

② 人材雇用促進パンフレット

ア 第1回ワーキンググループ会議

日 時：令和7年10月3日（金）10：00～11：50
場 所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室
内 容：パンフレット作成について
出席者：13人

イ 第2回ワーキンググループ会議

日 時：令和7年10月22日（水）10：00～11：30
場 所：安芸高田市保健センター3階 第5研修室
内 容：パンフレット掲載内容について
出席者：16人

ウ 第3回ワーキンググループ会議

日 時：令和7年12月16日（火）13：30～15：30
場 所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室
内 容：パンフレット掲載内容について
出席者：12人

エ 第4回ワーキンググループ会議

日 時：令和8年1月13日（火）15：00～16：45

場 所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室

内 容：掲載内容について
スケジュールについて

出席者：16人

③ 福祉・介護人材アンケート調査

ア 1回目

実施期間：令和7年12月26日～令和8年1月9日

対 象 者：介護サービス事業運営主体 21団体
障害福祉サービス事業運営主体 10団体
保育施設運営主体 14団体

内 容：年間休日日数・平均時間外勤務・平均勤続年数・平均年齢
有休休暇・産休・育休の取得状況について
平均給与について
アンケート対象者人数について

イ 追加

実施期間：令和8年2月3日～2月12日

対 象 者：介護サービス事業運営主体 21団体
障害福祉サービス事業運営主体 10団体
保育施設運営主体 14団体

内 容：月平均時間外勤務・平均勤続年数について
年代別人数・平均年齢について
年間休日総数について

【関連機関事務事業】

1 安芸高田市共同募金委員会事務事業

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む住民団体やグループ等を支援する仕組みとして、また、住民のやさしさや思いやりを届ける運動として、「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに赤い羽根共同募金運動を行いました。

① 運営委員会

区 分	内 容	開催日
第 1 回	○安芸高田市共同募金委員会 運営委員会 運営委員の選任について ○安芸高田市共同募金委員会 会則の一部改正（案）について ○安芸高田市共同募金委員会 審査委員会 設置運営規程の一部改正（案）について ○安芸高田市共同募金委員会 会長および副会長の選出について ○安芸高田市共同募金委員会 監事の選任について ○安芸高田市共同募金委員会 審査委員会 審査委員の選任について ○令和 7 年度 共同募金配分金等計画の変更について ○令和 6 年度 安芸高田市共同募金委員会事業報告の承認について ○令和 6 年度 安芸高田市共同募金委員会 会計決算の承認について	令和 7 年 9 月 25 日
第 2 回	○令和 8 年度 安芸高田市共同募金委員会事業計画（案）について ○令和 8 年度 安芸高田市共同募金委員会会計予算（案）について	令和 8 年 3 月 2 日

② 審査委員会

区 分	内 容	開催日
第 1 回	○令和 7 年度 共同募金配分金地域助成事業審査について	令和 7 年 10 月 16 日

③ 募金実績

〔単位：円〕

	戸別募金	法人募金	職域募金	街頭・イベント募金	その他	県共募 口座 入金分	学校	合計
吉田	1,166,800 (1,160,800)	77,759 (87,918)	271,200 (309,350)	94,520 (133,153)	45,075 (96,143)	0 (0)	0 (0)	1,655,354 (1,787,364)
八千代	479,750 (514,750)	30,181 (122,000)	36,100 (52,200)	56,513 (82,962)	600 (7,666)	0 (0)	0 (0)	603,144 (779,578)

	戸別募金	法人募金	職域募金	街頭・ パト募金	その他	県共募 口座 入金分	学校	合計
美 土 里	370,030 (391,000)	28,000 (28,000)	59,200 (55,300)	44,681 (12,960)	5,280 (2,972)	0 (0)	0 (0)	507,191 (490,232)
高 宮	411,500 (423,500)	54,000 (36,000)	78,500 (73,100)	79,601 (74,162)	4,816 (6,923)	0 (0)	0 (0)	628,417 (613,685)
甲 田	583,500 (597,500)	53,000 (51,000)	49,700 (52,100)	75,135 (91,580)	18,926 (11,764)	1,500 (23,300)	0 (0)	781,761 (827,244)
向 原	543,450 (544,500)	43,000 (43,000)	41,000 (46,000)	13,748 (12,594)	5,536 (6,725)	0 (0)	0 (0)	646,734 (652,819)
市 外					0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合 計	3,555,030 (3,632,050)	285,940 (367,918)	535,700 (588,050)	364,198 (407,411)	80,233 (132,193)	1,500 (23,300)	0 (0)	4,822,601 (5,150,922)

※（ ）内前年度実績

④ 共同募金配分金

ご協力いただいた募金は地域福祉充実のために活用しています。

ア 社会福祉協議会事業への配分

[単位：円]

事業名	配分額（円）
地域福祉会議事業	500,000(1,250,000)
小地域のお茶の間づくり事業	100,000(290,000)
ふれあいサロン事業	799,000(760,000)
認知症カフェ事業	220,000(200,000)
日常生活応援サービス事業「ほほえみネット安芸高田」	113,000(145,000)
地域福祉活動事業	462,125(183,000)
配食サービス事業	300,000(250,000)
ボランティア活動事業	114,000(72,000)
被災者生活サポートボラネット事業	132,000(162,411)
福祉・介護人材確保基盤整備事業	500,000(0)
合 計	3,240,125(3,312,411)

※（ ）内前年度実績

イ 地域助成事業配分

市内の地域住民で組織する4団体へ総額256,690円の助成

2 日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区事務事業

災害救護・救急法講習・AED（自動体外式除細動器）の普及など健康と安全を守る活動や、看護師養成・血液事業・医療事業の推進に活用させていただくため、活動資金（会費）の募集を行いました。また、災害に対し各義援金を取扱い、広島県支部を通じて被災地へ届けることができました。

区 分	内 容	実 施 時 期
戸別会費	福祉委員へ依頼通知500円／戸	令和7年5月1日～令和8年3月31日

① 会費納入

〔単位：円、世帯〕

	一般会費	世帯数	納入世帯数	納入率
吉 田	1,121,500 (1,110,000)	3,604 (3,674)	2,247 (2,230)	62.3% (60.7%)
八千代	507,750 (507,750)	1,171 (1,224)	1,037 (1,034)	88.6% (84.5%)
美土里	375,500 (386,000)	849 (914)	751 (772)	88.5% (84.5%)
高 宮	395,500 (428,500)	1,104 (1,136)	791 (857)	71.6% (75.4%)
甲 田	615,500 (618,000)	1,444 (1,577)	1,178 (1,231)	81.6% (78.1%)
向 原	547,000 (565,000)	1,339 (1,365)	1,094 (1,120)	81.7% (82.1%)
合 計	3,562,750 (3,615,250)	9,511 (9,890)	7,098 (7,244)	74.6% (73.0%)

※（ ）内前年度実績

② 国内災害義援金・海外救援金受付状況

〔単位：円〕

義援金・救援金名	受付期間	義援金
令和6年能登半島地震災害義援金	令和6年1月4日～ 令和8年3月31日	147,223 (195,593)
令和7年11月28大分市佐賀関大規模火災義援金	令和7年11月26日～ 令和8年3月31日	5,000
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～ 令和8年3月31日	10,000 (0)

※（ ）内前年度実績

③ 火災による支援実績

〔単位：枚、セット〕

発生日	地域	状況	支援物資数						香華料
			毛布	安眠 セット	緊急 セット	バス タオル	寝衣 大	寝衣 小	
令和7年5月27日	吉田	全焼	1	1	1	1	1	0	—
令和7年11月15日	甲田	全焼	0	0	0	0	0	0	○
令和7年11月17日	高宮	全焼	1	1	1	1	1	0	—

※火災により亡くなられた場合、香華料での対応となる。

【地域福祉課】

1 小地域のお茶の間づくり事業

常設的な拠点で高齢者等の日中の居場所づくりを行うとともに、地域課題を共有・解決する活動の支援を行いました。



【実績】

〔単位：団体、回、人〕

	お茶の間数	延開催数	延利用者数
吉 田	3(3)	65(70)	1, 532(1, 456)
八千代	1(1)	19(18)	463(399)
美土里	2(2)	169(164)	1, 821(1, 871)
高 宮	1(1)	24(24)	620(531)
甲 田	0(1)	0(20)	0(822)
合 計	7(8)	277(296)	4, 436(5, 079)

※ () 内前年度実績

2 ふれあいサロン事業

高齢者の孤立予防や見守り、支え合い活動につながることを目的とし、近隣の高齢者等が住み慣れた地域で、お互いが生きがいを感じ、安心して暮らせるための交流の場として、活動費の助成、新規サロン開設支援、代表者会議での情報提供等を行いました。



【実績】

〔単位：団体、回、人〕

	サロン数	開催数	延利用者数
吉 田	25(24)	394(379)	4, 604(4, 056)
八千代	18(19)	176(190)	1, 855(2, 041)
美土里	13(13)	521(477)	5, 856(5, 567)
高 宮	10(10)	75(86)	604(750)
甲 田	25(25)	351(310)	3, 471(2, 535)
向 原	22(19)	244(233)	2, 260(2, 204)
合 計	113(110)	1, 761(1, 675)	18, 650(17, 153)

※ () 内前年度実績

3 認知症カフェ事業「あいちゃんのホッとするカフェ」

認知症の方や、その家族、地域住民、医療や介護の専門職、認知症について関心のある方など、誰もが気軽に集まり、交流する場として開催するとともに、認知症についての理解を深めるなど、個別相談に応じました。

【実績】

〔単位：人〕

	実施場所	開催日時	延参加者数
吉 田	ふれあいセンターいきいきの里	第 4 水曜日 10：00～11：00	138(116)
八千代	八千代人権福祉センター	第 4 月曜日 10：00～11：00	138(90)
美土里	美土里方面隊第 2 分団コミュニティ 消防センター	第 4 金曜日 10：00～11：00	49(34)
高 宮	市役所高宮支所	第 4 金曜日 14：00～15：00	228(254)
甲 田	ふれあいセンターこうだ	第 4 木曜日 10：00～11：00	127(70)
向 原	向原生涯学習センターみらい	第 4 火曜日 14：00～15：00	173(172)
合 計			853(736)

※（ ）内前年度実績

4 福祉・介護出前講座

地域住民の集会等において、福祉や介護に関心をもつためのきっかけづくりや地域での福祉活動に活用していただくため、市社協職員や外部組織の講師を派遣し、福祉・介護の出前講座を行いました。



【実績】

〔単位：回、人〕

内 容	講座回数	受講者数
レクリエーション	13(20)	179(315)
転倒予防 ～いつまでも元気に暮らしたい～	9(11)	138(120)
知っておきたい介護保険のしくみ	8(3)	87(45)
健康づくり	6(9)	72(100)
認知症について	5(5)	61(60)
こころの健康	4(3)	53(38)
自分らしい生き方を考えてみよう	4(2)	55(27)
もしもに備えて私にもできる防災活動！	4(1)	38(6)
社協の介護保険のサービスについて	3(4)	53(35)
社協って何？どんな活動をしているところなの？	2(2)	27(18)
防ごう!!消費者被害	1(4)	13(36)

財産管理が難しくなってきたらどうする？	1(0)	14(0)
地域の支え合いづくり	1(1)	30(8)
高齢者を理解しよう！～高齢者疑似体験～	1(0)	13(0)
合 計	62(65)	833(808)

※ () 内前年度実績

① 福祉教育

生徒に福祉について学ぶ機会をつくりたいとの学校からの依頼に対し、デイサービスの見学や利用者との交流、福祉用具体験や高齢者疑似体験を通して高齢者の気持ちを考え、自分たちが出来ることや福祉とはどういったことか身近で感じる事ができる講座を行いました。

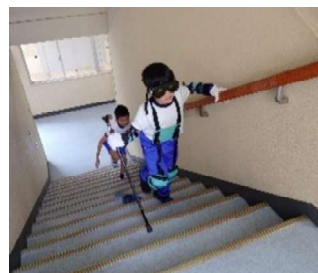
ア 向原小学校 (4年生)

日 時：令和7年5月29日(木)

9:00～10:00

内 容：高齢者疑似体験、車いす体験

生徒数：9人



イ 甲田小学校 (4年生)

日 時：令和8年1月27日(火)

13:30～15:30

内 容：通所介護見学・交流、高齢者疑似体験

生徒数：32人



5 ボランティア活動・被災者生活サポートボラネット事業

ボランティア情報の収集と発信、関係分野の団体等と協働による活動ニーズの把握、ボランティアコーディネート業務、ボランティアに関する人材の養成、ボランティアの情報交換の場の提供などによりボランティア活動を進めました。

① ボランティアの発掘・育成

新たなボランティアの発掘、次世代の人材を育成することを目的に開催およびボランティア募集・活動を行いました。

ア ぷちボランティアスクール

日 時：令和7年9月14日(日) 9:00～15:00

内 容：講義「ボランティア活動について」

「地域食堂とは」

体験「紙コップを使ったワークショップ」

「地域食堂運営」

参加者：3人



イ 「あいちゃんフェスタ 2025」

運営ボランティア活動

日 時：令和7年11月15日(土)

10:00～15:00

内 容：ワークショップ、
ゲームコーナー、
出店の受付、販売、
運営等のボランティア活動

参加者：8人



② ボランティアに関する情報提供・登録・相談等

ボランティア活動に参加できる体制の整備とボランティア活動の支援を行いました。

【実績】

[単位：人、団体]

	登録者数	登録団体数
吉 田	104(99)	4(3)
八千代	10(4)	0(0)
美土里	70(71)	6(6)
高 宮	19(19)	1(1)
甲 田	14(16)	0(0)
向 原	13(11)	1(0)
市 域	9(2)	0(0)
合 計	239(222)	12(10)

※ () 内前年度実績 (災害ボランティア含)

活動内容：施設ボランティア（デイサービス手伝い、小物作りなど）・環境保全ボランティア（花植え・ゴミ拾いなど）・朗読ボランティア・手話ボランティア・外国人支援・動物福祉など

③ 各関係機関との連携

各関係機関と連携を図りながら、ボランティアニーズの把握や情報共有等を行いました。

ア 安芸高田市ボランティア連絡協議会

日 時：令和7年9月25日(木) 10:30～

内 容：令和6年度事業報告・決算について
令和7年度事業計画・予算について
市域交流会について

出席者：4人

イ 交流活動

日 時：令和7年11月2日(日) 9:00～12:40

内 容：郡山城跡登山道周辺清掃活動

参加者：100人



ウ ボランティア講演会

日 時：令和7年12月7日(日) 10:00～12:00

講 師：NPO 法人広島こども食堂支援センター

理事長 越智様

内 容：地域の担い手トークショー～地域食堂の活動について～

参加者：33人

④ 被災者生活サポートボラネット推進事業

平時から発災時に被災者への支援が行えるよう、市内の関係機関・団体がそれぞれの役割を確認し、特性を活かした効果的な支援を行うことを目的に、情報交換や課題の検討と講演会を行いました。

ア 被災者生活サポートボラネット推進会議

日 時：令和7年7月4日(金) 13:30～15:30

場 所：安芸高田市保健センター 第1研修室

内 容：被災者生活サポートボラネットの機能と役割について
安芸高田市被災者生活サポートボラネットにおける各機関の
役割について
シミュレーション研修について

出席者：16人

イ シミュレーション研修会

日 時：令和7年11月26日(水) 13:30～15:30

場 所：安芸高田市保健センター3階
ひろしま農業協同組合元ギフトセンター

内 容：基礎説明

○被災者生活サポートボランティアセンターの役割・
機能について

○社協（VC）の災害時の動き
シミュレーション（2回）

まとめ

出席者：41人



6 日常生活応援サービス事業「ほほえみネット安芸高田」

暮らしの中のちょっとした困りごとをお手伝いし、日常生活を応援する活動として利用者の相談を受け協力員をコーディネートするなど、助け合いのサービスを推進しました。

協力員数： 45 人 ※ 前年度協力員数：42 人

【実績】

〔単位：件〕

内 容	支援件数
家事援助（掃除・調理等）	149(201)
見守り・話し相手	76(153)
粗大ゴミの搬出・ゴミ出し	20(26)
買い物	26(9)
薬の受取り	2(21)
衣類の整理	1(21)
その他	10(10)
合 計	284(441)

※（ ）内前年度実績

7 安心生活創造事業

一人暮らし世帯、高齢者・障がい者世帯で日常的に支援が必要な方に、地域で安心して生活できるよう、生活・介護サポーター養成講座を修了した登録訪問員による、利用者宅へ巡回訪問する見守り活動を行いました。

【実績】

〔単位：人、回〕

	利用者数	訪問員数	巡回訪問 支援回数
吉 田	3(3)	2(2)	36(36)
八千代	2(2)	2(3)	12(24)
美土里	2(2)	1(1)	22(24)
高 宮	0(0)	0(0)	0(0)
甲 田	2(2)	2(2)	14(24)
向 原	0(0)	0(0)	0(0)
合 計	9(9)	7(8)	84(108)

※（ ）内前年度実績

8 ファミリー・サポート・センター事業

仕事の都合や急用のため、早朝や夕方、休日などに子どもを保育できない保護者のため、子育てを応援して欲しい人（依頼会員）と子育てを応援してくれる人（提供会員）とのマッチングを行い、子育てを支援しました。

【会員数】 〔単位：人〕

提供会員	依頼会員	両方会員
40(36)	34(45)	2(4)

※（ ）内前年度実績

【実績】 〔単位：件〕

内 容	支援件数
保育施設の開始前や終了後の預かり	577(3)
学童保育の開始前や終了後の預かり	514(5)
保護者等の短時間、臨時就労の預かり	97(541)
保育施設までの送迎	84(68)
学童保育・学校の送迎	33(12)
学校の放課後の預かり	1(1)
合 計	1,306(630)

※（ ）内前年度実績

① 講習会

ファミリー・サポート・センター事業講習会

ファミサポ会員や子育てに関心のある方を対象に、子育ての一助となるよう、その知識や技術を学ぶ機会として、講習会を開催しました。

ア 救命講習

日 時：令和7年7月10日(木) 13:30～15:00

講 師：安芸高田市消防署

内 容：子どもに起こりやすい事故と応急手当、心肺蘇生法、
AED の使用方法

参加者：提供会員2人、一時預り会員1人

イ チャイルドシートの正しい装着の仕方&危険予知トレーニング

日 時：令和7年7月25日(金) 13:30～15:50

講 師：安芸高田警察署

内 容：チャイルドシートの装着の実施、またVR眼鏡を使用し事故事例に基づき、交通状況に応じた正しい観察と危険予測能力を高め、危険を回避して、交通事故を防止する。

参加者：提供会員2人

ウ 社会における子育て支援～子どもは社会の宝～

日 時：令和7年8月22日(金) 13:30～15:45

講 師：広島市子育て相談員 森様

内 容：現代の子育てやファミサポ支援での悩みなど、ワークを行いながら共有する。

参加者：提供会員 3 人

9 子育て支援センター一時預り事業

仕事の都合や急用などで子どもを保育できない時、ふれあいセンターいきいきの里内の保育室「ふわふわ」で一時的に子どもを預かり、保育を行いました。

会員数：75 人（内 他市登録会員：2 人）

※ 前年度会員数：103 人（内 他市登録会員：2 人）

【利用理由別実績】

〔単位：件〕

利用理由	利用件数
兄弟姉妹の行事の参加	22(25)
私用	5(2)
美容院	4(1)
リフレッシュ	2(22)
保護者の勤務の都合	2(3)
家族の通院・健診等	1(0)
引っ越し準備	0(7)
就職活動	0(1)
保護者の通院・体調不良	0(1)
その他	2(0)
合 計	38(62)

※（ ）内前年度実績

10 障がい者地域生活アシスタント事業

障がいのある方が、地域で安心して暮らすことができるよう、利用者と生活協力員をマッチングし利用者の支援を行うとともに、相談対応等を行いました。

【実績】

〔単位：人、回〕

	利用者数	生活協力員数	延支援回数
吉 田	3(3)	6(6)	68(67)
八千代	0(0)	3(3)	0(0)
美土里	0(0)	0(0)	0(0)
高 宮	0(0)	2(2)	0(0)
甲 田	0(0)	0(0)	0(0)
向 原	0(0)	2(2)	0(0)
合 計	3(3)	13(13)	68(67)

※（ ）内前年度実績

① 研修会

虐待を防止する方法として、意思決定支援とその支援の必要性について理解を深めるとともに、意思決定支援の難しさとその捉え方について整理し、障害のある人等への意思決定支援におけるポイントを学んでいただく機会として、安芸高田市障害者自立支援協議会が主催する「意思決定支援と虐待防止に関する研修会」に参加しました。

日 時：令和8年2月15日（日）13：30～16：30

場 所：安芸高田市民文化センター（マルシン クリスタルアージュ）
4階小ホール

内 容：虐待防止・意思決定支援について

参加者：2人

11 配食サービス事業

在宅の高齢者に対して、配食ボランティアが栄養バランスのとれた食事を定期的に配達するとともに、利用者の安否確認や体調の変化の聴取を行いました。

【実績】

〔単位：人、回、食〕

	登録者数	配食回数	配食数
八千代	8(13)	99(100)	801(923)
高 宮	48(37)	49(48)	1,946(1,364)
合 計	56(50)	148(148)	2,747(2,287)

※（ ）内前年度実績

12 車椅子1日無料貸出

本所並びに各支所にある社協の所有する車椅子を一時的（1日間）に必要とされる方へ無料で貸出を行うことで、通院や外出時等の便宜を図りました。

【利用実績】

〔単位：件〕

吉 田	八千代	美土里	高 宮	甲 田	向 原	合 計
12(5)	0(0)	4(5)	0(1)	1(1)	4(8)	21(20)

※（ ）内前年度実績

13 地域福祉会議事業

地域共生社会の実現をめざし、住民主体による地域の福祉課題把握から解決を試みる地域基盤づくりと、地域福祉会議委員の研修、住民団体による具体的な取り組みの支援を行いました。



① 議長・副議長会議

日時：令和8年3月18日（水）13：30～

内容：各地域福祉会議の取り組みについて
生活支援体制整備事業について

【会議実績】

〔単位：人、回〕

	委員数	開催数	延べ出席者数
吉 田	13(14)	12(12)	133(146)
八千代	12(9)	11(12)	103(106)
美土里	8 (10)	12(10)	76(75)
高 宮	10(11)	12(12)	107(91)
甲 田	8(8)	12(11)	75(71)
向 原	8(8)	11(11)	80(65)

※（ ）内前年度実績

【活動実績】

	取り組み等
吉 田	・「ふくし通信」No.6の発行（地域福祉会議の活動周知等） ・地域福祉懇談会（吉田1回・丹比2回・郷野3回） ・可愛地区：子ども見守り隊支援 ・郷野地区：ごみ出しボランティア支援 地域食堂立ち上げ支援（郷野地域福祉懇談会） 日常生活の困りごとアンケート支援（郷野地域福祉懇談会） ・困りごとアンケート調査（22サロンへ訪問、ヒアリング調査）
八千代	・「ささえあい通信」No.4、5の発行 ・お太助協力隊の活動支援（毎月隊長会議開催、市長との対話集会、およりん祭ステージ発表&顔はめパネル作成・出展、講習会協力隊会議） ・美土里地域福祉会議、三原市本郷地区との交流会 ・集落支援員との連携 ・サロン緊急連絡シート作成検討
美土里	・買い物支援新規地区の拡充（青地区 個人宅7軒） ・地域振興会会長会議に出席（地域福祉会議の取り組み説明） ・お太助情報シート拡充 ・防災について市危機管理課から講話を受ける

高宮	・地域とのつながりを応援カードの作成 ・配食サービスの拡充（新規利用者の拡充、週1回から週2回へ） ・井戸端カフェの継続（年6回） ・買い物支援（移動販売車新規導入、サロン・個人宅等）
甲田	・地域食堂立ち上げ支援（小原地区オープン、小田東地区立ち上げ支援中） ・集落支援員・人権会館指導員との連携 ・緊急時情報シート作成 ・サロン訪問（2か所）
向原	・健康麻雀開催 ・つながる古吹隊継続支援 ・お太助情報シート作成 ・認知症についてのステップアップ勉強会（認知症カフェ訪問・勉強会）

② きっかけづくり応援事業

様々な世代の人が身近な地域で関わってみたい活動への参加や、役割、居場所、つながりを持ち続けることができるきっかけづくりとして、広島県社協と協働して行いました。

ア 企画会議

日 時：令和7年4月30日（水）10：00～

内 容：事業内容について

令和7年度事業について

イ 第1回プログラム企画会議

日 時：令和7年5月27日（火）14：00～

内 容：プログラム（案）の共有について

地域福祉会議メンバーの交流について

ウ 第2回プログラム企画会議

日 時：令和7年8月18日（月）13：40～

内 容：きっかけづくり交流会の振り返りについて

今後のプログラムについて

エ 第3回プログラム会議

日 時：令和7年9月24日（水）14：40～

内 容：地域福祉会議フォーラムについて

男性が参加できる活動について

オ きっかけづくり交流会

日 時：令和7年7月31日（木）13：30～

内 容：地域福祉会議の委員同士の意見交換や、新たな取り組みのきっかけを目的として交流会を開催しました。

参加者：59人



カ きっかけづくり講演会

日 時：令和8年1月30日（金）13：30～

講 師：あそびの工房もくもく屋 田川様

内 容：楽しく地域活動について学び、ボランティアなどの地域活動に興味のある人の参加のきっかけや、地域活動の活性化のきっかけを目的として講演会を行いました。

参加者：67人



キ 支え合い活動リーダー等研修会

日 時：令和8年2月18日（水）13：00～

講 師：広島県社会福祉協議会 地域福祉課

内 容：支え合い活動をすすめるためのポイントや、つながりを絶やさない地域の支え合い活動、取り組みの広げ方について学びました。

参加者：17人

③ 生活支援体制整備事業受託に向けた取り組み

令8年度社協に委託できるよう市長協議やワーキング会議、生活支援コーディネーター養成講座の受講等による準備を行いました。

【会議実績】

日 時	内 容
6月12日	ワーキング会議 広島県社協、安芸高田市へ事業説明
6月20日	ワーキング会議 作業工程、市・社協の進捗状況
7月15日	ワーキング会議 作業工程、内容・費用、地域への説明
8月28日	ワーキング会議 作業工程、内容・費用、先進地視察
9月26日	ワーキング会議 令和8年度事業ヒアリング
10月8日	ワーキング会議 住民主体の活動への支援について（訪問B、通所Bほか）
11月21日	先進地視察（集落支援員制度との連携）【島根県奥出雲町】
1月16日	ワーキング会議 令和8年度受託仕様協議
3月24日	地域振興会ワークショップ参加

【研修実績】

日 時	内 容
5/16・5/26 6/6・6/17 6/30・7/11	生活支援コーディネーター養成研修（6回）
6/18・7/22 9/5・11/5	地域の支え合いコーディネート機能強化研修（4回）

14 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

認知症や障がいなどにより、一人で物事を判断することに不安がある方へ、地域で生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用支援、日常的な金銭管理や通帳・印鑑・証書等の預かりなどの支援を行いました。

【実績】

〔単位：人、回〕

	登録者数	生活支援員数	延支援回数
吉 田	18(18)	1(2)	3,253(2,242)
八千代	0(1)	1(1)	32(91)
美土里	5(5)	2(2)	307(388)
高 宮	0(1)	2(2)	181(172)
甲 田	1(1)	0(0)	97(88)
向 原	6(6)	2(2)	940(850)
合 計	30(32)	8(9)	4,810(3,831)

※（ ）内前年度実績

① 生活支援員（支援活動者）への研修

生活支援員として登録いただいている方に対し、意思決定支援の基本的な考え方を理解し、利用者との関わり方の基本姿勢を学んでいただく機会として、広島県社協が主催する「生活支援員フォローアップ研修」を受講していただきました。

ア 第1回

日 時：令和7年9月2日（火）13：30～16：00

場 所：保健センター 3階 第5研修室

内 容：福祉サービス利用援助事業（かけはし）における生活支援員の役割について

意思決定支援の基本理解と利用者支援について

受講者：6人（生活支援員4人、職員2人）

イ 第2回

日 時：令和7年10月8日（水）13：30～16：00

場 所：保健センター 3階 第5研修室

内 容：地域の多様な人たちとつながる「かけはし」支援

支援事例から学ぶ～生活環境の理解と利用者との関わり方～

受講者：6人（生活支援員4人、職員2人）

② 権利擁護普及・啓発

一般住民、権利擁護に関心のある人を対象に、本会が行う「かけはし」の説明・活動紹介と発達障がいのある人の日常生活から権利擁護とは何かを考える講座を広島県社協と協働して開催しました。



- ア 権利擁護普及・啓発講座「みんなで考えよう！意外と身近な権利擁護！」
 日 時：令和7年12月25日（木）13：30～15：20
 場 所：マルシン クリスタルアージュ 4階 小ホール
 内 容：ドラマ「風の匂い」の視聴を通して権利擁護とは何かを考える
 本会「かけはし」の説明、活動紹介
 受講者：27人

③ 担い手の確保・養成

本市における権利擁護の担い手確保・養成を推進するため、県社協が県域において実施する同様の取り組み「生活支援員・法人後見支援員養成研修」に参画しました。

- ア 1日目
 日 時：令和8年2月9日（月）13：30～16：30
 場 所：保健センター3階 第1研修室
 内 容：権利擁護とは
 意思決定支援を踏まえた対人援助の基本的姿勢
 受講者：5人

- イ 2日目
 日 時：令和8年3月3日（火）11：00～15：40
 場 所：保健センター3階 第1研修室
 内 容：福祉サービス利用援助事業「かけはし」と成年後見制度における法人後見事業について
 生活支援員・法人後見支援員の職務と倫理
 地域福祉の理念と実践
 支援員活動の実際や専門員との連携について
 養成研修のふりかえり・総括
 受講者：4人

15 成年後見事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により、判断能力が不十分な方に対し、社協が法人として後見人等を担うことにより、その方が不利益を受けないよう財産管理や契約等を行うことで、生活をサポートしました。

【実績】

〔単位：件、回〕

	受任件数	延支援回数
後 見	2(2)	229(335)
保 佐	0(0)	0(0)
補 助	0(0)	0(0)
合 計	2(2)	229(335)

※（ ）内前年度実績

16 生活福祉資金貸付事業

① 本則貸付

低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等の困窮世帯から相談を受け、貸付を目的にするのではなく経済的自立や生活意欲の助長促進、安定した生活を送れるようにすることを一緒に考え、フード・マッチングによる食料提供や必要な機関へ繋ぐなどの支援を行いました。

【貸付状況】

〔単位：件〕

貸付資金種	新規貸付	債権数	償還中 (猶予・滞納含む)	償還完了 (免除含む)
福祉資金 (緊急小口資金)	0(0)	4(4)	4(4)	0(0)
教育支援金 (支度費含む)	0(0)	2(2)	2(2)	0(0)
合 計	0(0)	6(6)	6(6)	0(0)

※ () 内前年度実績

【貸付相談・支援等延対応実績】

〔単位：件〕

電話	文書	来所	訪問	関係機関等 連携	合計
47(24)	8(0)	15(8)	3(4)	59(39)	132(75)

※ () 内前年度実績

② コロナ特例貸付

借受人に対し、文書や電話などによる生活状況の確認と償還手続きの支援を行いました。また、困窮状態が解消されていない借受人に対しては、安定した生活を送ることを一緒に考え、状況に応じて免除・猶予の手続き支援やフード・マッチングによる食料提供、必要な機関へ繋ぐなどの支援を行いました。

【貸付状況】

〔単位：件〕

貸付資金種	新規貸付	債権数	償還中 (猶予・滞納含む)	償還完了 (免除含む)
緊急小口資金	令和4年度 受付終了	142(131)	46(53)	96(78)
総合支援金		60(53)	40(36)	20(17)
合 計		202(184)	86(89)	116(95)

※ () 内前年度実績

【相談・支援等延対応実績】

〔単位：件〕

電話	文書	来所	訪問	関係機関等 連携	合計
56(133)	139(212)	19(39)	1(33)	63(81)	278(498)

※ () 内前年度実績

17 フード・マッチング事業

子どもの朝食喫食率の向上や生活相談等があった世帯、何らかの事情により困窮状態にあり食料の確保が難しい世帯を支援する目的で、食料の提供を行いました。

【実績】

〔単位：件〕

	個 人	支援者・団体等	合 計
延提供件数	55(44)	2(1)	57(45)

※（ ）内前年度実績

【介護支援課】

介護保険事業

介護保険事業では、住み慣れた地域で生活が続けることができるよう、介護保険サービスを中心に事業を行いました。

体制整備として、各課・各事業所代表者から構成される研修委員を中心に必要研修を企画し、個人及び事業所のスキルアップに努めました。また、地域住民を対象とした出前講座においては、各サービス事業所の管理者を中心に、介護保険サービスをわかりやすく説明し、正しい介護保険サービスの利用方法や介護予防、自立支援に関する講義を行いました。

1 居宅介護支援事業

日常生活の困りごとや介護に関する相談、介護認定申請の代行、居宅サービス計画書の作成等を行いました。質の高いマネジメントを実施するため、事業所内での情報共有や研修機会を確保しスキルの向上を図るとともに、支援困難ケースへの積極的な対応を行いました。

① 介護保険

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
2,345(2,256)	195(188)	103.9%

※（ ）内前年度実績

② 介護予防・総合事業

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
418(426)	34(35)	98.1%

※（ ）内前年度実績

③ 要介護認定調査

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
122(124)	10(10)	98.4%

※（ ）内前年度実績

④ 困難事例対応

【実績表】

〔単位：人、回〕

困難事例受入数	地域ケア会議出席
3(2)	2(2)

⑤ 地域支援活動（町別）

「介護保険制度」に関する講座だけではなく、各介護保険事業所（訪問・通所・貸与）と連携し「介護保険サービス」についての講座や、福祉用具貸与事業所と連携し「転倒予防」についての講座を実施しました。各事業所の役割や、介護保険制度の仕組みなど、適切な介護保険の利用についての講義を行いました。

【実績表】（出前講座講師） [単位：回、人]

	支援活動数	延参加人数
吉 田	7 (6)	87 (50)
八千代	2 (3)	39 (34)
美土里	2 (0)	32 (0)
高 宮	1 (3)	24 (47)
甲 田	4 (3)	37 (35)
向 原	4 (3)	59 (34)
合 計	20 (18)	278 (200)

※（ ）内前年度実績

2 訪問介護事業

住み慣れた地域で、利用者の有する能力に応じ自立した日常生活が送れるよう、要介護者・要支援者を対象に、訪問介護員が身体介護や生活援助の支援を行いました。特定事業所加算算定事業所として人材要件、体制要件（計画的な内・外部研修、定例会議等）を整え、事業運営を行いました。

① 介護保険

【実績表】 [単位：人]

延利用者数	月平均利用者数	前年比
771 (773)	64 (64)	99.7%

※（ ）内前年度実績

② 総合事業

【実績表】 [単位：人]

延利用者数	月平均利用者数	前年比
296 (275)	24 (22)	107.6%

※（ ）内前年度実績

3 障害者自立支援事業

住み慣れた地域で、安心して自立した生活がおくれるよう、障害支援区分認定者を対象に訪問介護員が居宅を訪問して、身体介護・生活援助を行いました。

① 障害サービス：居宅介護

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
114 (130)	9 (10)	87.7%

※ () 内前年度実績

② 地域生活支援：移動支援

※令和7年度利用実績なし

4 訪問介護自費サービス事業

【実績表】

〔単位：回〕

	延利用回数
令和7年度	0(0)

※ () 内前年度実績

5 養育支援家庭訪問事業（受託）

【実績表】

〔単位：回〕

	延利用回数
令和7年度	0(0)

※ () 内前年度実績

6 産前産後サポート事業（受託）

市からの要請依頼により産前産後の支援が特に必要な家庭に、訪問介護員が家事及び育児等の援助を行いました。

【実績表】

〔単位：回〕

	延利用回数
令和7年度	9 (2)

※ () 内前年度実績

7 通所介護事業

居宅において、要支援・要介護状態にある高齢者を対象に、入浴や食事等の必要な援助、機能訓練の提供を行いました。日々介護に携わっている介護者の身体的・精神的負担の軽減に努めるとともに、一人ひとりが持つ能力を十分に発揮してもらえるよう、能動的音楽療法や軽度運動療法によるメニューを行い、心身機能の維持向上や自立支援、孤立感の解消に努めました。

① 介護保険

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
288 (366)	24 (30)	78.7%

※ () 内前年度実績

② 総合事業

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
80 (141)	6 (11)	56.7%

※ () 内前年度実績

8 福祉用具貸与事業

利用者が可能な限りご自宅等で、自立した日常生活を続けることができるよう、心身の状況や意向、生活環境を踏まえて適切な福祉用具の選定援助、取付け、調整等を行いました。福祉用具の貸与・販売を通して、利用者の自立支援や介護者の負担軽減を図りました。

① 介護保険

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
2,354 (2,290)	196 (191)	102.8%

※ () 内前年度実績

② 介護予防

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
1,511 (1,509)	125 (126)	100.1%

※ () 内前年度実績

9 福祉用具自費レンタル事業

【実績表】

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
573 (474)	47 (40)	120.9%

※ () 内前年度実績

10 福祉用具販売事業

全体（介護保険・介護予防・介護保険対象外等）

【実績表】

〔単位：件〕

延利用件数	月平均利用件数	前年比
103 (134)	8 (11)	76.9%

※ () 内前年度実績

【地域包括支援センター】

1 総合相談業務（権利擁護相談含む）

介護や医療、福祉など様々な相談を受け、相談内容に応じて適切な関係機関と連携を取りながら、早期対応と問題解決に努めました。

また、様々な行事や地域活動に参加し、気軽な相談窓口として地域包括支援センターの周知を図りました。

① 相談受付実績

[単位：件]

相談者	相談件数	相談内容	相談件数
本人	60(56)	在宅介護	127(137)
家族	206(213)	公的福祉サービス	32(26)
市役所	29(25)	介護保険	296(315)
介護サービス事業所	8(16)	認知症	46(55)
病院・薬局	80(86)	福祉用具	21(31)
障害者基幹相談 支援センター	9(7)	住宅改修	7(7)
社協	27(31)	公的サービス以外の社会 資源	5(8)
民生委員	49(67)	高齢者虐待	10(1)
福祉委員	0(2)	成年後見	3(3)
近所	6(9)	消費者被害	0(1)
知人	5(6)	アルコール依存等	4(7)
警察	5(1)	行方不明	2(2)
他市町・包括	6(3)	精神・健康問題	13(14)
居宅介護支援事業所	105(99)	生活困窮	19(13)
その他	7(14)	その他	17(15)
合 計	602(635)	合 計	602(635)

相談方法	相談件数
電話	433(455)
来所	136(142)
訪問	11(7)
外出先で相談を受けた	17(30)
その他（会議等）	5(1)
合 計	602(635)

※（ ）内前年度実績

② 相談支援実績：他機関と連携して支援した実績

[単位：件]

支援実人数	892(955)
支援延べ回数	9,338(8,967)

※ () 内前年度実績

支援の詳細 ※重複あり

[単位：件]

連携機関	支援件数
本人	3,952(4,142)
家族・親族	2,448(2,693)
ケアマネ	665(666)
介護サービス事業所	2,657(2,667)
市役所	509(340)
病院・薬局	681(596)
民生委員	140(204)
社協	89(86)
友人・知人・隣人	83(129)
業者	214(119)
消防・警察	34(77)
障害者基幹相談支援センター	68(74)
県・他市町	50(26)
後見人	7(6)
その他	39(42)
合 計	11,636(11,867)

支援内容	支援件数
介護保険	5,227(5,775)
健康・医療	2,015(1,214)
家族関係・人間関係	734(469)
精神・アルコール	403(368)
認知症	618(541)
生活環境	1,296(819)
家計・経済	361(117)
福祉サービス	2,435(1,512)
権利擁護 (後見・虐待)	294(135)
福祉サービス外	329(176)
行方不明	4(4)
その他	8(24)
合 計	13,724(11,154)

※ () 内前年度実績

また独居で頼れる身寄りのない方や生活困窮の恐れのある方を養護老人ホームなど施設入所に5件の支援や、自宅の片づけ等を行いました。

2 包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者における様々な問題を解決するために、関係機関と連携を図りながら支援を行いました。また、地域のケアマネジャー間のネットワークを通じて情報交換や後方支援を行いました。

① 安芸高田市居宅介護支援事業所連絡協議会

回数	日時・場所	内容
1	令和7年4月17日 13時30分～ クリスタルアージュ 402	① 市から連絡事項 ② 令和7年度総会 ③ 意見交換会 「ケアマネのお仕事って？」第1弾 ④ 情報交換、事務連絡
2	令和7年6月19日 13時30分～ クリスタルアージュ 小ホール	① 連絡事項 ② 研修会「ユマニチュード～やさしさが伝わるケア～」 ③ 個別避難計画、買い物弱者について（市担当課） ④ 情報交換、事務連絡
3	令和7年7月17日 13時30分～ クリスタルアージュ 小ホール	① 研修会「ケアマネのお仕事って？」第2弾～アンケート集計結果からの考察 ② 情報交換・事務連絡
4	令和7年8月21日 13時30分～ 保健センター第1研修室	臨時会 ① 協議「認知症の人と家族の会 出前定例講演会・相談会について」 ② 情報交換・事務連絡
5	令和7年10月16日 13時30分～ クリスタルアージュ 3階視聴覚室	① 生活困窮者への支援～生活保護制度の仕組みと安芸高田市における現状～市担当課 ② 情報交換・事務連絡
6	令和7年12月18日 13時30分～ クリスタルアージュ 402	① 研修会「地域づくりに関わる介護支援専門員の役割と意義」 ② 情報交換・事務連絡
7	令和8年1月22日 13時30分～ クリスタルアージュ 小ホール	① 研修計画の検討 ② 規約改定の協議 ③ 情報交換・事務連絡
8	令和8年3月19日 13時30分～ クリスタルアージュ 301	① 令和7年度総会

② 小規模多機能運営協議会参加状況

[単位:回]

開催会場	楽々苑	GH 甲田	ふぁみ りい	GH 向原	匠	特養 甲田	通所介 護吉田	清風会 もみじ	合計
件数	5(6)	3(2)	4(4)	3(2)	6(5)	0(0)	1(1)	2(2)	24(22)

※ () 内前年度実績

注 ; GH : グループホーム

③ 「自立支援型ケアマネジメント研修会」の開催

日 時 : 令和7年9月18日(木) 13:30~15:30

場 所 : クリスタルアージュ 小ホール

内 容 : 講義 ターミナルケアでのケアマネとしての関わり
~「その人らしい最期」を支えるための自立支援について考える~

講 師 : ケアマネマイスター 小野 祥津紀氏

※市より「安芸高田市の介護保険の現状」「給付の適正化」についての
情報提供

参加者 : 会場 26 人 (11 事業所+市役所)



3 地域ケア会議

地域の関係機関との連携、介護支援専門員の後方支援を通じた包括的・継続的なケア体制の構築を図りました。

① 個別課題解決 : 3 件

[単位:人]

回数 月日	協議内容	地域の共通課題	参加者	人数
第1回 4/8	情報共有と今後の対応について	独居の方の退院後の生活について	病院看護師・相談員、民生児童委員・近隣・市役所・包括	7
第2回 9/8	情報共有と今後の対応について	独居、認知症で猫の多頭飼いの方の地域と支援者役割協議	近隣・薬局・介護サービス事業所・民生委員・市役所・市支所・居宅・社協・包括	15
第3回 9/26	情報共有と今後の対応について	独居で経済的な課題あり頼れる家族がいない方について	民生児童委員・社協・市役所・包括	10
合 計				32

② 地域課題解決:なし

③ 通所系サービス事業所(甲田町地区) 情報交換会

[単位:人]

回数 月日	協議内容	参加者	人数
第1回 4/30	○意見交換会について ○令和7年度合同研修会について ○情報交換ほか	ふぁみりい・甲田・徳永医院・ 社協・地域包括支援センター	7
第2回 7/14	○合同研修(研修の役割について) ○意見交換会について ○情報交換ほか	ふぁみりい・甲田・徳永医院 社協・地域包括支援センター	7
第3回 10/22	○合同研修反省会 ○意見交換会について ○法定研修等記録について	ふぁみりい・甲田・徳永医院 社協・地域包括支援センター	8
第4回 1/19	○意見交換会について ○送迎加算記録・今年度末社協デイ の閉鎖について ○情報交換ほか	ふぁみりい・甲田・徳永医院 社協・地域包括支援センター	7
合 計			29

ア 通所の会合同研修会

日 時：令和7年8月21日(木) 18:00～

内 容：「ノーリフティングケア」

- ・立ち上がり、座り直し等の介護技術について
- ・ノーリフティングケア実施による利用者の変化 等

講 師：特別養護老人ホーム甲田 介護職員 森 綾美 氏

参加者：33人(ふぁみりい・甲田・徳永医院・社協
・地域包括支援センター)

イ 通所の会意見交換会

日 時：令和8年2月25日(水) 17:30～

内 容：フリートーク

参加者：13人(ふぁみりい・甲田・徳永医院・社協
・地域包括支援センター)

④ 訪問介護事業所 情報交換会(市内5事業所参加)

第1回	6月23日
第2回	8月18日
第3回	10月20日
第4回	12月22日
第5回	2月16日

内 容：事業継続等にかかる課題の共有、確認等について検討
次年度、市外へICTに取り組んでいる事業所への視察を予定

4 権利擁護業務

① 高齢者虐待への対応

虐待の早期発見・把握に努め、市役所や他機関と連携して早期解決に向けて対応しました。

【実績】

〔単位：件〕

項 目	
1) 相談・通報受理件数	11 (6)
2) 相談・通報者	
介護支援専門員等	9 (5)
本人	0 (0)
家族・親族	0 (0)
行政職員	2 (1)
3) 事実確認調査の結果	
虐待と判断	2 (2)
虐待ではないと判断	3 (2)
虐待の判断に至らなかった	5 (1)
経過観察・事実確認中等	1 (1)
4) 終結	10 (4)

※ () 内前年度実績

② 成年後見制度の活用促進

制度の利用が必要と思われる高齢者及び親族等関係者からの相談に対し、制度の説明や申し立てに当たっての関係機関の紹介及び、市長申し立てに関する検討を行いました。関係機関との連携のもと成年後見制度講演会や相談会へ参加しました。

③ 消費者被害の防止

市民に対する啓発を目的にパンフレットを配布した。また訪問や相談業務等を通して情報提供を行い未然防止に努めました。定期的に警察署や市役所と情報交換を行い、消費者被害の現状について関係機関への情報提供を行いました。

5 関係機関との連携

① 会議への参加

〔単位：回〕

内 容	回数
市との定例会議	3
安芸高田市高齢者福祉・介護保険運営協議会	2
障害者自立支援協議会	9
市町等苦情処理ブロック別（北部）連絡会議	1
保健医療計画検討部会及び地域包括ケア推進部会合同会議	1
令和7年度広島県ひきこもり等対策事業連絡会議	1
芸北地対協検討推進部会	1
精神障害者地域生活支援事業実務担当者会議	1
合 計	19

② 講師派遣

市民公開講座・民協・げんき教室・施設へ講師派遣を行いました。

開催月日	派遣先	町	内容
4月24日	高宮町老人クラブ連合会	高 宮	健康づくり
6月11日	八千代サロン代表者会議	八千代	認知症
6月20日	友友サロン中原	吉 田	認知症
7月19日	来女木ひまわり会	高 宮	社協とは、介護保険制度
8月20日	吉田地区民児協	吉 田	MCI
8月22日	高宮地区民児協	高 宮	介護保険制度
9月14日	深瀬振興会	甲 田	終活
10月10日	井戸端カフェ	高 宮	介護保険
12月9日	民協新人研修	吉 田	包括紹介
1月15日	小山やまびこサロン	吉 田	こころの健康
1月23日	向原町地域福祉会議	向 原	認知症
2月6日	いきいきサロン	吉 田	認知症

③ 出前講座

ふれあいサロン参加者等を対象とした出前講座を開催しました。

【実績】

〔単位：人〕

開催月日	対象者	町	内 容	参加人数
5/8	かななサロン	美土里	こころの健康	14
5/26	かえでサロン	甲 田	健康づくり	8
6/3	坂 8 区長寿会・向原	向 原	認知症	8
6/5	土井サロン	八千代	健康づくり	15
7/1	ふれあいサロン保垣	向 原	認知症	16
7/16	きんさいサロン	美土里	こころの健康	14
8/18	えがおサロン	八千代	健康づくり	18
9/2	ふれあいサロン保垣	向 原	健康づくり	17
9/29	坂 15 ふれあいサロン	向 原	財産管理	14
10/2	笑おう会	吉 田	自分らしい生き方	13
10/7	坂 8 区長寿会	向 原	健康づくり	5
11/6	土井サロン	八千代	自分らしい生き方	12
11/13	かななサロン	美土里	認知症	13
12/9	サロン正力	向 原	認知症	10
12/25	赤とんぼ	高 宮	消費者被害	13
1/23	ハッピーサロン	甲 田	健康づくり	9
2/13	喜楽老人会	甲 田	認知症	14
2/24	まちづくりサロン	八千代	自分らしい生き方	12
3/10	サロン正力	向 原	こころの健康	10
3/27	たかのすカフェ	向 原	自分らしい生き方	18
合 計				253

④ 認知症カフェ

認知症カフェ参加者等を対象とした認知症に関する講話を行いました。

【実績】

〔単位：回〕

吉 田	八千代	美土里	高 宮	甲 田	向 原	合 計
12(12)	12(12)	12(12)	12(12)	12(12)	12(12)	72(72)

※（ ）内前年度実績

⑤ 認知症の人と家族の会 広島県支部 出前定例講演会 後援

日 時：令和 8 年 2 月 12 日（木）13：30～

場 所：マルシン クリスタルアージュ 小ホール

目 的：「認知症になっても安心して暮らせる安芸高田市を！」

講 演：「知っておきたい認知症の治療とケア」

講 師：北部医療センター安佐市民病院脳神経内科 山下拓史 氏

体験発表：家族の会 会員、三次市認知症の人と家族の会

相談会：山下先生やケアマネジャー等の専門職、家族の会など

参加者：93 人（市内外からの参加）



6 広報等

① 地域包括支援センターの普及啓発を目的とした広報の発行(包括だより)

R6 年度より、社協だよりに同封し全戸配布となりました。

発行日	8	内 容
No.28	令和 7 年 4 月号	権利擁護
No.29	令和 7 年 7 月号	夏の健康（熱中症、食中毒）
No.30	令和 7 年 9 月号	ながら体操
No.31	令和 7 年 12 月号	地域で支える認知症

② 認知症予防や権利擁護等を目的としたパンフレット作成等 [単位：部]

パンフレット名等	部 数
もしもの時の医療・ケアについて	500
もしばなカードゲーム（認知症及び終活対応）	6

7 研修会・講演会への参加

③ 研修会への参加

[単位：人]

内 容	参加者数
主任介護支援専門員スキル向上関連	5 (2)
虐待対応スキル向上関連	6 (7)
保健・医療対応関連	20 (6)
高齢者の自立支援関連	19 (2)
地域共生社会での地域支援関連	2 (10)
地域包括支援センター職員スキル向上関連	3 (5)
市内多職種連携研修関連	5 (4)
その他	1 (9)
合 計	61 (45)

※（ ）内前年度実績

8 指定介護予防支援業務

要支援の方へ、自立支援のための介護予防サービス計画作成およびサービス提供の支援を行いました。

認定調査を安芸高田市から受託し、介護支援専門員が家庭等を訪問し本人の心身の状態を調査しました。

① 指定介護予防支援業務 [単位：人]

	延利用者数	月平均利用者数	前年比
直営分	2,943(2,853)	245(237)	103.2%
委託分	1,121(1,265)	93(105)	88.6%
合 計	4,064(4,119)	338(342)	98.7%

※（ ）内前年度実績

② 介護予防ケアマネジメント [単位：人]

	延利用者数	月平均利用者数	前年比
直営分	690(769)	57(64)	89.7%
委託分	405(391)	33(33)	103.6%
合 計	1,095(1,160)	91(97)	94.4%

※（ ）内前年度実績

③ 認定調査 [単位：件]

延調査件数	月平均調査件数	前年比
72(79)	6(7)	91.1%

※（ ）内前年度実績

④ 自己作成請求 [単位：件]

延利用件数	月平均利用件数	前年比
88(60)	7(5)	103.3%

※（ ）内前年度実績

(暫定計画作成し介護認定が出た場合のサービス事業所の介護報酬請求)